

新型コロナウイルス感染症対策セルフチェックシート【練習室】

- 練習室をご利用される際には、次に掲げる項目の実施を徹底していただき、楽器・ダンス練習等における感染拡大防止に努めてください。なお、こちらのセルフチェックシートをご提出いただく必要はございません。感染防止へのチェックシートとしてご活用ください。

NO.	対応確認項目	チェック
-----	--------	------

■ 練習室ご利用前の準備

1	事前に感染防止対策実施責任者を決め、当日会場で責任者が感染防止対策に従事する	<input type="checkbox"/>
2	参加者の氏名、連絡先を把握(当日可)する	<input type="checkbox"/>
3	密集を避けるため、長時間の滞在を控えるよう呼びかけを行う	<input type="checkbox"/>
4	主催者、参加者の検温及び発熱等の症状の有無を確認し、症状がある場合には参加を認めないことをあらかじめ周知する。なお、入場者の検温は入場時とする。また接触確認アプリ「COCOA」の利用を参加者へ推奨する	<input type="checkbox"/>
5	練習等で感染者が発生した場合、参加した個人は保健所などの聞き取りに協力する。また濃厚接触者となった場合は、接触してから2週間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性があることをあらかじめ参加者に周知する	<input type="checkbox"/>
6	入退場時に時間差を設けたり、休憩時間を長くとるなど、密集を避ける取り組みをする	<input type="checkbox"/>
7	人を密着させない環境を整備する。参加者同士の間隔(できるだけ2m、最低1m)を確保し、入場受付等並ぶことが予想される場所では、列の間隔を確保するための対策を実施する	<input type="checkbox"/>
8	適正な規模(人数)で利用する。施設管理者が定める入場定員の設定(収容人数の半分以下など)に従う	<input type="checkbox"/>
9	練習の前後や休憩時間などにおける交流等を控えるように参加者に周知する	<input type="checkbox"/>
10	大声または歌唱を伴う内容の練習などの場合、飛沫感染防止対策を講じる	<input type="checkbox"/>

■ 当日ご利用時の対応

1	主催者、参加者ともにマスク着用や咳エチケットを周知徹底	<input type="checkbox"/>
2	利用時間内及び休憩時に、参加者の手が触れる場所や共用物を消毒液で定期的にふき取るなど、適切に管理する	<input type="checkbox"/>
3	頻繁な手洗いの呼びかけをするとともに、練習室入り口等必要箇所へアルコール消毒液を設置する(客用トイレの消毒液は施設で準備する)	<input type="checkbox"/>
4	受付時に全員の検温を行い発熱等の症状の有無を確認し、症状がある場合は参加させない	<input type="checkbox"/>
5	参加したもののの中に感染者が出た場合には、管理者に連絡するとともに保健所の指示のもと、他の参加者に対して連絡を取り、症状を確認するなど調査に協力する	<input type="checkbox"/>
6	施設内において、利用の前後や休憩時間における交流は避ける	<input type="checkbox"/>

利用日	年 月 日 ～ 月 日
施設名	
主催者	